

東京大学オープンキャンパス研修

8月3日（水）、4日（木）に一泊二日の日程で東京大学オープンキャンパス研修を実施しました。

本年度は、初日には国立科学博物館、国立西洋美術館の見学も行い、参加した生徒は目を瞠るような展示に圧倒され感動していました。幅広い教養を身につけるための糸口となればという意図から新たに企画したものでしたが、十分な刺激を得る機会になったと思います。

二日目のオープンキャンパスでは、学内の施設見学や模擬講義、個別説明会などに参加して、実際に大学の優れた講義や、大学の先生や大学生のお話などに触れることで、東京大学への思いを強くしたようです。

参加した生徒の皆さんにとっては、大変充実した二日間になったようです。



生徒の感想より

- 現実・実物を見てモチベーションを上げるのは大切だと思った。また、相手を知り、刺激を受けることで、今後の学習に対しての意欲・意識は違うので、オープンキャンパスへ足を運ぶ価値は非常に高いように感じた。これから、具体的に何をすべきなのかを考え、行動に移す第一歩になるだろう。（2年生）

- 東大で出会った人からは、一人ひとりから本当に人としてのレベルの高さを実感しました。学問のレベルの高さだけでなく、おそらく学問を通して培ってこられたであろう人間性の高さです。様々な分野の一流の教授にお会いして、講義をしていただき、さらには私と一対一でもお話して下さった方が何人もいらっしゃいます。私の素朴な疑問に真摯に答えてくださり、私に励ましの言葉をくださいました。たった一日で何度感動したか分からないし、大きく成長しました。（2年生）

- 東京大学へ初めて行って見て、想像していたよりも敷地が広く、研究室も多くて、学ぶ環境が整っているなと思いました。工学部の話を聞いてみて、東京大学の工学部は世界でもハーバード大学に次いで二位のグローバル化の進んだ学部であり、自分の研究したいことを、とことんできる学部だと思いました。
外国語の先生とも英語で会話してみて、今の自分の耳で聞き取れる英語はまだまだ少ないなと感じました。先生方もフレンドリーに話しかけてくださり、ここで学びたいと思いました。（1年生）

- この東大OC研修、私にとって、それは世界が一気に広がった二日間だった。遠い存在だと思っていた東京大学、そして各名所で学んだこと、自分の将来にとってどれも大切に貴重な体験だった。（1年生）